

2018 年 8 月 7 日
日本自動車輸入組合
JNCAP 対応 WG

輸入車の自動車アセスメント選定について

本年度後期にアセスメントの対象として輸入車が選定される場合には以下の条件で実施させていただきたい。

1. 自動車アセスメント試験対象（衝突及び予防）として選定された場合、輸入車は実績がないため準備に時間がかかることが想定され、年度内に試験が終了しない恐れがあるため、後期に選定された場合、試験については翌年度内に実施とする。
2. 予防安全性能試験対象として選定された場合、上記と同様、新たな試験が増加したため、準備の状況により翌年度に実施する。

理由

1. 経緯

- ・ 平成 27 年度第 3 回検討会において、「輸入車の場合、外国の技術者がリーダーということもあり、準備期間を長くとっていただきたい」と要望
- ・ これまで予防・衝突をセットで選定された実績がなく、年度内にすべての試験を終了することができない可能性がある

2. 輸入車特有の業務と課題

試験法の英訳（オフィシャル版）を用いて本社・エンジニアに説明、社内試験の実施やそのための予算確保（暦年）等があらかじめ必要となる

(1) 業務

- ・ インポーター単独ではいかなる試験も行えず、本社が対応することが必須
- ・ メーカーの担当に JNCAP を理解させること、付属書の準備等に時間が必要
- ・ 本社指示により異議申し立てに利用する、社内試験を実施する必要がある
- ・ 本社エンジニアの日程調整に時間を要する

(2) 課題

- ・ 試験法等の英訳が長年準備されておらず（正式に公開されているものは 2014 年度版）、また発行される場合も時期が大幅に遅れる
- ・ 量販グレードは顧客への引当が確定している場合もあり、車両確保に時間を要する場合がある
- ・ 各社とも予算は暦年で確保しており、選定された時点から確保しても翌年執行となる

輸入車選定に際して必要となる時間

日本自動車輸入組合

	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
選定	★ ○10月2-3週に確定予定												
試験法(英)	○本年度の英語版は作成が大幅に遅れる見通し						JAP	ENG	○翌年度の英語版作成スケジュールの希望				
納車	○量販グレードは引き当てから納車まで時間がかかる場合がある												
本社調整	○試験法の英訳版を用い、JNCAPについての説明及びスケジュール調整を実施												
予算	要求				執行								
	○本社/インポーター共に予算を計上する必要がある												
付属書等	○JNCAP固有データのため対応に十分な時間が必要												
社内試験	○異議申し立てに必要となる社内データを本社要望により実施												
試験 予防	○標準的な試験機関として2.5か月～3か月必要												
試験 衝突													